

第16回 原子力ポスターコンクール

みんなで学ぼうエネルギーと原子力、
みんなで描こうくらしの未来！



<http://www.jaero.or.jp/poster09>

(PC・携帯共通)



●主催／文部科学省・経済産業省資源エネルギー庁
●運営／(財)日本原子力文化振興財団

第16回 原子力ポスターコンクール 応募要項

テーマ ①～④のテーマから、1作品につき1テーマお選びください。

①くらしをささげる原子力発電

“原子力”にはエネルギーがつまっています。このエネルギーを使ってどんなくらしがしたいですか。

②放射線を使ってできること

私たちの身の回りには放射線を使って行われていることがたくさんあります。どんなことができるか調べてみましょう。

③電気のごみについて考えよう

原子力発電は二酸化炭素を出しませんが放射性廃棄物という電気のごみが出ます。原子力と環境について考えてみましょう。

④自由テーマ

対象 ●子ども部門・・・小学生以下
●一般部門・・・中学生以上
(プロ、アマは問いません。どなたでも応募できます。)

作品仕様 ①**大きさの目安**
タテ仕様で、画用紙四つ切 (38cm×54cm) または、八つ切 (27cm×38cm)。もしくは、これに準じるもの。(これ以外の大きさでも応募できます。)

②**画材**
絵の具、色鉛筆、クレヨンなど。(得意な表現でご応募ください。)

③**キャッチコピー**
作品内にあなたの考えたキャッチコピーを入れてください。

応募方法 ①このチラシに貼っている応募用紙に必要事項を書いて切り取り、作品のウラにしっかり貼りつけてください。

②1作品をグループで制作される場合は、制作者全員の氏名を明記してください。(学校でまとめてご応募いただく場合は、所定の用紙を添えてご応募ください。)

③1人何点でもご応募可能です。(1枚の用紙で1作品とします。)

④未発表のオリジナル作品に限ります。他者の著作権など諸権利を侵害しないこと。著作権処理については応募者が行ってください。

※ホームページからも応募できます。詳しくはホームページをご覧ください。

注意事項 応募作品の著作権は、主催者に帰属します。応募作品は返却しません。また、応募作品の使用・掲出などに際してシンボルマークや所定の文案を入れ込むなど、一部補作する場合があります。

締切 平成21年9月8日(火)当日消印有効
(ホームページからの応募の締切は9月8日(火)24:00とします。)

審査員 富安 敬二氏(立教大学文学部教育学科 教授)
ヒサクニヒコ氏(漫画家)
藤家 洋一氏(東京工業大学名誉教授、元原子力委員長)
他1名 (50音順)

賞 ●文部科学大臣賞/子ども部門より1点
●経済産業大臣賞/一般部門より1点
●優秀賞/子ども部門より2点、
一般部門より2点
●入選/子ども部門より3点程度、
一般部門より3点程度
●佳作/子ども部門より20点程度、
一般部門より20点程度

※受賞作品は「原子力ポスターコンクール」に関連した広告媒体に掲載することがあります。

<学校対象>

●最優秀学校賞/小学校1校、
中学校・高等学校で1校
●優秀学校賞/小学校10校程度、
中学校・高等学校で10校程度
●学校奨励賞/小学校数十校程度、
中学校・高等学校で数十校程度

発表 平成21年10月上旬(予定)
入賞者には直接お知らせのほか、
専用ホームページ上などで発表します。

表彰 平成21年10月31日(土)
東京都内で表彰式を開催します。

個人情報 応募者からの個人情報は、当コンクールに関する連絡、
発表、通知、発送、案内など以外には使用いたしません。

応募先 〒136-0071
東京都江東区亀戸1-8-4 由田ビル5F
原子力ポスターコンクール係

お問い合わせ (財)日本原子力文化振興財団 原子力ポスターコンクール係
TEL:03-6891-1573 FAX:03-6891-1575 E-mail:poster09@jaero.or.jp

※本事業は文部科学省及び経済産業省資源エネルギー庁より委託を受け、(財)日本原子力文化振興財団が運営しております。

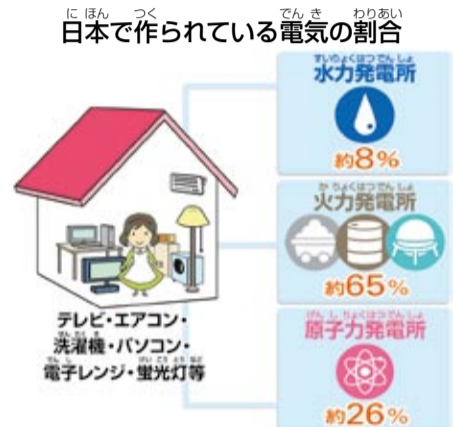
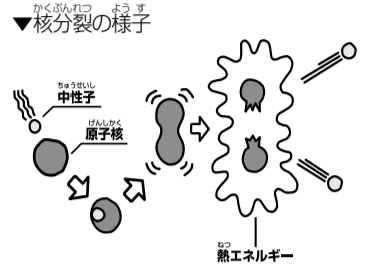


原子力を活かす暮らし

電気は私たちの暮らしをささえてくれています。部屋の明かり、テレビ、ゲーム機、新幹線だって電気がないと動きません。毎日の生活に欠かせない電気は、どこでどのように作られているのでしょうか。

電気は水力・火力・原子力などの発電所で作られています。水力発電所では水の「力」、火力発電所では火の「力」、原子力発電所では原子の「力」を利用します。原子の「力」は、ウラン燃料の中の「原子

核」と呼ばれるとても小さなものが分裂(核分裂)するとき、大きな熱エネルギーとして発生します。このエネルギーを利用して、小さな燃料でたくさんの電気が作れます。



▲原子力発電で使われるウラン燃料(ペレット) 提供:東京電力

◀出典:日本原子力文化振興財団「原子力・エネルギー」図面集2009」

放射線を使えること

この写真は何に見えますか?



提供:新潟県妙高市

じつは今から約430年前の黒くこげたオニギリです。新潟県にある古いお城の跡で見つかりました。このオニギリから出

ている「放射線」を調べたら米を収穫した年、つまりオニギリが作られた年がわかりました。



放射線は目に見えず、においもしないので、ふだんは気づきません。私たちのまわりにある全ての物から出ています。宇宙から飛んできたり、みなさんの体からも出ています。

放射線は、物を通り抜ける性質や高いエネルギーを利用して、レントゲン写真や病気の治療、植物の品種改良など、いろいろなことに利用されています。



電気のごみについて考えよう

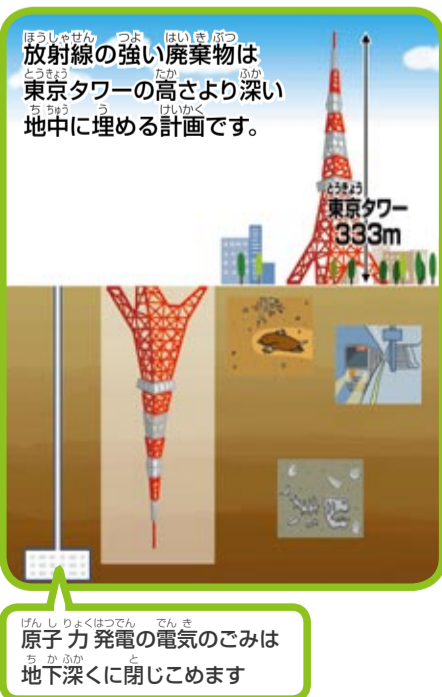
電気を使うと、家ではごみが出なくても電気を作っている発電所で「電気のごみ」が出ています。

火力発電所では電気を作るときに二酸化炭素(CO₂)が出ます。二酸化炭素が多く出ると地球の温度があがって、地球全体の環境に影響が出る(地球温暖化)心配があります。

原子力発電所では電気を作るときに二酸化炭素は出しませ

ん。また、発電に使ったウラン燃料の約95%はリサイクルすることができます。残りの約5%は強い放射線を出すごみ(「放射性廃棄物」と言います)となります。このごみは私たちの生活や環境に影響のない地下深くの安定した地層に安全に閉じこめる計画です。

みんなが電気を大切にすれば、発電所から出る「電気のごみ」を減らすことができます。



原子力発電の電気のごみは地下深くに閉じこめます

応募用紙

●この用紙でもご応募いただけます。ワクの中に入るように描いてください。
チラシ以外でのご応募は、この応募用紙を切り取って作品の裏側に貼ってください。

(ふりがな)
◆氏名 男
・
女 さい
才

◆住所

◆職業(学生の場合は学校名と学年を記入してください。)

◆電話番号

◆参加部門 子ども部門 一般部門

◆選択テーマ
 ①くらしをさせえる原子力発電
 ②放射線を使ってできること
 ③電気のごみについて考えよう
 ④その他 ()

◆このポスターであなたが伝えたい事

■簡単なアンケートにお答えください。

Q1 募集を知ったきっかけ
《学校の宿題・課題 先生に勧められた 募集チラシ インターネット
ダイレクトメール その他()》

Q2 ポスターを描くときに参考にしたもの(複数回答可)
《募集チラシ インターネット 本・教科書 その他()》

Q3 過去にこの原子力ポスターコンクールに応募したことがありますか
《ある ない わからない》

Q4 ポスターを作って原子力・放射線についてどう思いましたか。
()

キ
リ
ト
リ
線